

令和元年度

(31.4.1~2.3.31)

事業報告

社会福祉法人 五十鈴会

1.利用率、介護保険収入、利用料収入

利用率、介護保険収入、利用料収入(いすず苑)

利用率

月	入 所 (100人)	ショート (10人)	デイ (30人)
4	95.1% (95.9)	109.7% (106.7)	78.1% (82.5)
5	95.8% (95.7)	101.3% (117.4)	75.5% (85.9)
6	96.6% (97.4)	96.7% (116.3)	72.6% (87.3)
7	97.3% (98.0)	107.4% (100.3)	70.7% (83.1)
8	98.3% (97.4)	110.0% (106.5)	74.0% (86.2)
9	96.9% (96.2)	110.3% (108.7)	75.9% (93.2)
10	94.1% (96.7)	115.8% (113.5)	72.3% (90.1)
11	93.0% (97.1)	100.0% (107.0)	80.8% (87.0)
12	90.8% (95.8)	106.1% (111.0)	83.0% (84.5)
1	87.2% (92.9)	94.8% (105.8)	84.0% (78.2)
2	94.5% (93.4)	109.3% (106.8)	83.5% (79.5)
3	91.6% (93.7)	126.8% (117.1)	81.6% (76.3)
累計	94.3% (95.9)	107.4% (109.8)	77.7% (84.5)

※ ( ) は30年度

介護保険収入

月	合 計	入 所	ショート	デイ
4	36,809,773	29,450,178	2,590,351	4,769,244
	37,236,105	29,318,473	3,161,821	4,755,811
5	38,733,902	30,873,035	3,112,628	4,748,239
	38,195,504	29,321,094	3,319,466	5,554,944
6	36,916,645	30,010,610	2,678,349	4,227,686
	38,112,208	29,040,156	3,603,378	5,468,674
7	38,440,356	31,070,895	2,881,897	4,487,564
	38,621,655	30,486,097	2,941,581	5,193,977
8	38,292,307	30,877,235	2,773,231	4,641,841
	39,116,682	30,423,540	3,032,201	5,660,941
9	37,354,437	29,699,806	3,060,109	4,594,522
	37,667,229	29,063,242	3,067,104	5,536,883
10	38,760,477	31,218,930	3,118,457	4,423,090
	39,684,888	30,626,203	3,183,505	5,875,180
11	37,870,487	29,928,532	2,854,129	5,087,826
	38,389,933	30,039,560	2,760,107	5,590,266
12	38,451,201	30,110,744	3,137,062	5,203,395
	39,335,959	30,830,703	3,104,241	5,401,015

1	36,697,625	29,111,141	2,666,306	4,920,178
	37,079,849	29,775,736	2,728,814	4,575,299
2	36,216,534	28,342,406	2,812,170	5,061,958
	33,984,764	26,720,806	2,643,979	4,619,979
3	38,979,032	30,312,348	3,537,231	5,129,453
	37,550,991	29,666,782	3,204,157	4,680,052
合計	453,522,776	361,005,860	35,221,920	57,294,996
	454,975,767	355,312,392	36,750,354	62,913,021

※下段は30年度

### 利用料収入

月	合計	入所	ショート	デイ
4	11,947,442	9,696,327	1,234,529	1,016,586
	12,360,916	10,247,172	1,162,155	951,589
5	12,547,538	10,102,675	1,434,752	1,010,111
	12,771,972	10,344,997	1,265,939	1,161,036
6	12,045,043	9,889,668	1,244,301	911,074
	12,557,360	10,084,332	1,392,662	1,080,366
7	12,773,412	10,310,253	1,459,623	1,003,536
	12,588,993	10,397,331	1,170,849	1,020,813
8	12,886,463	10,476,985	1,383,359	1,026,119
	12,765,568	10,413,460	1,235,829	1,116,279
9	12,382,741	9,859,972	1,483,951	1,038,818
	12,415,909	9,991,186	1,331,956	1,092,767
10	12,706,243	10,298,858	1,407,115	1,000,270
	13,180,690	10,496,325	1,454,605	1,229,760
11	12,383,536	9,883,247	1,330,115	1,170,174
	12,630,945	10,168,178	1,310,213	1,152,554
12	12,519,588	9,932,993	1,387,600	1,198,995
	12,980,841	10,257,807	1,596,619	1,126,415
1	12,016,245	9,670,633	1,238,890	1,106,722
	12,320,121	9,895,644	1,460,016	964,461
2	11,724,173	9,404,669	1,165,412	1,154,092
	11,331,380	9,084,508	1,313,541	933,331
3	12,859,417	9,964,353	1,675,247	1,219,817
	12,659,517	10,114,216	1,530,503	1,014,798
合計	148,791,841	119,490,633	16,444,894	12,856,314
	150,564,212	121,495,156	16,224,887	12,844,169

\*下段は30年度

利用率、介護保険収入、利用料収入(いすずガーデン)

利用率

月	入居 (45室)	デイ (15人)
4	98.0% (100.0)	71.2% (63.0)
5	100.0% (98.0)	68.9% (62.6)
6	100.0% (98.0)	71.3% (64.6)
7	98.0% (100.0)	66.7% (64.3)
8	98.0% (100.0)	64.1% (67.8)
9	98.0% (98.0)	63.3% (64.3)
10	98.0% (100.0)	65.2% (68.7)
11	100.0% (98.0)	67.0% (69.7)
12	100.0% (100.0)	65.4% (71.0)
1	100.0% (100.0)	61.6% (67.3)
2	93.0% (98.0)	57.3% (65.3)
3	93.0% (98.0)	59.0% (67.0)
累計	98.0% (99.0)	65.0% (66.3)

※ ( ) は30年度

介護保険収入

月	合計	訪問	定期巡回	デイ
4	4,587,287	255,194	2,471,832	1,860,261
	4,127,732	246,881	2,365,066	1,515,785
5	4,608,851	218,641	2,511,851	1,878,359
	4,343,068	223,844	2,426,157	1,693,067
6	4,503,920	216,134	2,584,929	1,702,857
	4,242,259	293,452	2,319,319	1,629,488
7	4,633,414	357,826	2,469,176	1,806,412
	4,301,877	258,897	2,297,133	1,745,847
8	4,449,495	257,576	2,557,627	1,634,292
	4,360,711	205,500	2,216,371	1,938,840
9	4,785,371	272,365	2,888,571	1,624,435
	4,112,003	247,483	2,276,304	1,588,216
10	5,099,902	287,212	2,965,615	1,847,075
	4,478,009	254,218	2,309,151	1,914,640
11	5,294,847	276,335	3,250,947	1,767,565
	4,584,531	234,548	2,516,605	1,833,378
12	5,400,798	293,989	3,358,418	1,748,391
	4,594,631	248,530	2,558,612	1,787,489
1	4,887,080	257,224	3,038,765	1,591,091
	4,421,749	251,772	2,503,249	1,666,728

2	5,559,859	239,678	3,854,405	1,465,776
	4,466,097	242,893	2,641,692	1,581,512
3	5,502,224	271,884	3,599,219	1,631,121
	4,619,242	268,699	2,585,927	1,764,616
合計	59,313,048	3,204,058	35,551,355	20,557,635
	52,651,909	2,976,717	29,015,586	20,659,606

※下段は30年度

### 利用料収入

月	合計	サ高住	訪問	定期巡回	デイ
4	7,161,205	6,256,192	51,906	529,668	323,439
	7,081,585	6,390,227	37,139	400,094	254,125
5	7,277,813	6,343,784	48,269	571,169	314,591
	7,089,759	6,354,467	35,746	421,673	277,873
6	7,210,584	6,293,204	47,006	573,441	296,933
	6,849,551	6,169,060	43,118	373,281	264,092
7	7,242,800	6,282,664	63,734	586,884	309,518
	7,024,214	6,303,431	40,133	406,617	274,033
8	7,101,755	6,230,350	56,264	546,163	268,978
	7,124,349	6,347,820	43,340	420,949	312,240
9	7,041,662	6,147,393	58,565	570,449	265,255
	7,000,224	6,290,437	48,627	405,886	255,274
10	7,298,578	6,301,600	63,328	624,595	309,055
	7,136,017	6,331,916	52,222	430,039	321,840
11	7,368,506	6,370,973	62,255	634,803	300,475
	7,063,326	6,280,737	49,052	436,855	296,682
12	7,459,162	6,440,980	67,081	649,952	301,149
	7,140,035	6,313,766	51,590	460,158	314,521
1	7,312,400	6,422,690	57,896	562,175	269,639
	7,148,361	6,373,850	50,708	449,871	273,932
2	7,023,130	6,087,119	49,682	623,055	263,274
	7,020,406	6,202,713	48,737	504,878	264,078
3	7,152,476	6,040,790	45,796	766,431	299,459
	7,204,191	6,311,493	53,831	533,443	305,424
合計	86,650,071	75,217,739	671,782	7,238,785	3,521,765
	84,882,018	75,669,917	554,243	5,243,744	3,414,114

【いすず苑】

利用率は、入所、ショートで前年より若干下がり、デイに至っては6.8%下がっている。介護保険収入は前年より約145万、利用料収入においては約177万減収である。

しかしながら、元年度の計算書類等決算報告にもあるように、資金収支差額や当期活動増減差額においては増収となっている。本年は支出を精査し、収益よりも利益に重点を置いた運営に努めたことで、結果に結び付くことができた。

稼働率や収益の天井が決まっている施設運営においては、収支のバランスに留意した運営が重要である。

【いすずガーデン】

介護保険収入は前年よりプラス約666万、利用料収入はプラス約176万増収である。ガーデンもいすず苑と同様に利益重視の運営を続けてきた甲斐もあり、資金収支差額や当期活動増減差額は増収している。懸案であったガーデンの黒字化については、随分改善され、資金収支ベースではあと約140万までのところである。引き続き経営努力していきたい。

今期は、7,000万ほどの大規模修繕にも行ったにも関わらず、積立も行えるほど確実に利益をあげ、安定した収益管理、経営が実践できた。

2、利用者の状況

入所状況（いすず苑）

年 齢	男 性	女 性	合 計
65歳未満	0	0	0
65歳～69歳	1	2	3
70歳～74歳	1	1	2
75歳～79歳	1	4	5
80歳～84歳	5	12	17
85歳～89歳	5	22	27
90歳以上	4	35	39
計	17	76	93
平均年齢	83.7	87.9	87.2

3月31日現在

介護度別入居状況

介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
0	0	15	36	42	93

平均介護度：4.29

3月31日現在

入所者 (31.4.1～2.3.31)	退去者 (31.4.1～2.3.31)
36	38

退去理由：死亡38名（苑30、伊勢病院6、日赤2）

### 入所状況（いすずガーデン）

年齢	男性	女性	合計
65歳未満	0	1	1
65歳～69歳	0	0	0
70歳～74歳	1	0	1
75歳～79歳	2	1	3
80歳～84歳	1	2	3
85歳～89歳	1	14	15
90歳以上	4	16	20
計	9	34	43
平均年齢	85.7	88.5	87.9

3月31日現在

### 介護度別入居状況

自立	支援1	支援	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
3	7	6	7	7	5	5	3	43

平均介護度：1.76

3月31日現在

入所者（31.4.1～2.3.31）	退去者（31.4.1～2.3.31）
4	8

退去理由：死亡5名（ガーデン4、山崎病院1） 転居1名（他施設） 転院2名

#### 【いすず苑】

85歳以上が全体の70.9%を占めており、介護度4,5の重度利用者が全体の83.8%である。高齢化のうえに更なる重度化が進んでいるという結果になっている。重度利用者、看取り対応利用者を積極的に受け入れているいすず苑の方針が表れている。

#### 【いすずガーデン】

平均年齢は、いすず苑と変わらないが 平均介護度は1.76と元気な方が利用されている状況は昨年と同様である。

今期は、死亡を含む退去者が昨年と比べ増えている。いずれの退去の際にも、利用者と家族の立場や思いに立った支援が行えるよう努めていきたい。

### 3、職員の状況

#### 職員数（いすず苑）

	性別	人数
職員	男性	19
	女性	64
	小計	83

パート	男性	5
	女性	11
	小計	16
合計	男性	24
	女性	75
	小計	99

職員の状況 (いすず苑)

種別	令和2年3月31日現在配置数			令和元年度中 退職者数	令和元年度中 入職者数
	特養	ショート	デイ		
施設長	1				
事務長	1				
統括部長	①				
介護支援専門員	2	0	0		
生活相談員	1	①	1		
事務職員	5				1
看護職員	3+②		2+②		1
介護職員	56+①	6+①	7+①	7	11
管理栄養士	( 1 )				
嘱託医	( 4 )				
宿直員	2				
ドライバー	1				
リネン・清掃	7			1	
合計	99			8	13

( ) は 外部委託に付き合計に含まれない。①①②は兼任

職員数 (いすず苑ガーデン)

	性別	人数
職員	男性	2
	女性	16
	小計	18
パート	男性	0
	女性	2
	小計	2
合計	男性	2
	女性	18
	小計	20



## 職員の状況（いすずガーデン）

種別	令和元年9月30日現在配置数				令和元年度中 退職者数	令和元年度中 入職者数
	サ高住	定期巡回	訪問	デイ		
管理者	1					
サービス提供責任者	②					
生活相談員						
看護職員				③		
機能訓練員						
介護職員	10+②+③				2	1
介護補助員	2					
事務員	2				1	1
合計	20				3	2

②、③は兼任

いすず苑の退職者は昨年の20名と比べ8名と減少しているが、人間関係などの精神的疲労、介護業務等における身体的疲労を退職理由としてあげているケースがある。ストレスチェックや面談、介護負担軽減福祉機器の導入、残業ゼロの取組み等、労働環境の改善には努めているが、今後も内容を充実し、やりがいを持って元気に働ける職場づくりを図っていきたい。

いすずガーデンについては、以前より頑張ってもらっている職員らが変わらず勤務している。退職者3名は結婚や家庭の事情によるものである。

## 4、家族会活動

### 家族会（いすず苑）・・・予定

月	日	項目	内容
12	15	家族会懇談会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・五十鈴会と山崎グループの各事業所の紹介と多職種連携について</li> <li>・消費税に伴う介護報酬改正について</li> <li>・社会活動、地域貢献について</li> <li>・意見交換会他</li> </ul>

五十鈴会の法人運営や介護保険制度について理解と協力を求め、家族の意向や意見を聴取するための場として家族会を12月15日に開催した。

今回は、五十鈴会と山崎グループの各事業所の紹介と多職種連携について説明させてもらった。家族からは、「医療や介護が必要になる状態やケースは、それぞれに違うが、各事業所がそれぞれの役割に応じて対応することができるのには、驚いた。知らなかった。もっと地域に発信してほしい」との意見を頂いた。2020年5月より、グループ内で地域包括支援センターを開設したところでもあるので、発信力を高めていきたい。

## 5、委員会活動

### 委員会活動（いすず苑）

委員会名	月	日	内 容
衛生委員会	4	25	勤務間インターバル制度導入について（上島事務長）
	5	23	腰痛予防対策機器について（中馬管理者）
	6	27	脱水症状と水分補給について（中西施設長）
	7	25	血液検査で分かること（渡辺主任）
	8	22	職場復帰支援（取組み事例と五十鈴会が支援できること）（斎藤部長）
	9	26	産業医について（由井産業医）
	10	24	労働災害について（金子主任）
	11	28	感染症に罹患した時、どうすればいいのか？（出口主任）
	12	26	安全衛生マニュアルの作成について（中西施設長）
	1	23	メンタルヘルスケアについて（斎藤部長）
	2	27	健康づくりについて（濱崎主任）
	3	26	4S活動・KY活動について（上島事務長）
	身体的拘束等適正化 検討、虐待廃止・権利 擁護委員会	毎月	1回
4		17	会議：年間目標と活動内容
5		7	会議：6月苑内研修の内容について（座学、グループワーク）
6		27	会議：身体拘束の状況報告・検討と見直し（該当利用者1名）
7		11	会議：身体拘束の状況報告・検討と見直し（該当利用者1名） 6月の苑内研修に関する意見・反省
		22	該当利用者の身体拘束を解除（身体拘束ゼロとなる）
8		28	会議：高齢者虐待防止及び事故防止のための自己チェックリスト作成（事故発生防止委員会とコラボ）
9		7	活動：チェックリスト配布
		18	活動：チェックリスト回収、結果のデータ化
10		4	会議：提出されたチェックリストを検討、問題点を提起する
11		4	会議：12月の苑内研修の内容について（グリーゾンの見分け方、身体拘束介助に至った事例）
1	15	会議：12月の苑内研修に関する意見・反省、今後の展望	
3	24	会議：チェックリストからのフィードバック	
事故発生防止委員会	毎月	1回	事故報告書、ヒヤリハットのチェック及び管理
	4	13	会議：事故対策1ヶ月後の評価、個別リスクマネジメントについて
	5	19	会議：1ヶ月評価の記入について、苑内研修発表について他
	6	16	会議：個別リスクマネジメント更新、1ヶ月後評価、研修について
	8	28	会議：高齢者虐待防止及び事故防止のための自己チェックリスト作成（身体拘束等適正化検討委員会とコラボ）
	9	14	会議：2事例について検討、機械浴使用のDVD作成について
	10	4	会議：提出されたチェックリストを検討、問題点を提起する
		20	会議：個別リスクマネジメント更新、1ヶ月評価他

	11	17	会議：ウイラー、寝台浴の個人別指導について 新しいストレッチャーの使用方法について
	12	7	会議：苑内研修、事故報告書の様式変更、1ヶ月評価他
	2	15	会議：1ヶ月評価、今年度の反省と来年度への課題、浴槽リフト使用上のリスクを検討他
	3	24	会議：チェックリストからのフィードバック
感染・予防対策委員会	4	16、19	活動：苑内研修「感染（食中毒）について」
	5	21	今年度の委員会活動について（吸引機の衛生管理他）
	6	26	利用者感染症既往歴一覧更新
	7	9	利用者感染症既往歴一覧更新
		9	環境委員会とコラボでユニット内の衛生面の強化策を検討他
	9	8	利用者感染症既往歴一覧更新
		10	感染予防対策マニュアルの見直しについて
		25	利用者感染症既往歴一覧更新
		28	11月苑内研修（嘔吐の正しい処理法他）について
		30	活動：改訂感染予防対策マニュアル各部署に配布
	11	10	11月苑内研修の打合せと準備
	1	30	感染予防グッズの見直しと追加購入について
	2	20	感染予防策（配膳時グローブの色分にて衛生管理強化）
		25	コロナウイルス感染拡大により面会制限開始 デイ・ショート利用者の送迎時の検温 職員の出勤時の検温、業者の窓口での検温 周知文書の掲示
27		青色グローブ購入	
3	21	今年度の反省、今後の課題	
行事・レクリエーション委員会	4	3	会議：年間計画、環境委員会とのコラボにて菜園を管理する
		4,5	花見（いすずガーデンと合同開催）
		10	会議：いきいき菜園管理計画、七夕飾り計画、役割分担等
		14	会議：年間目標、各階のレク用品の把握、実施状況・計画他
		18	天皇皇后両陛下奉迎
		21	会議：鎧飾り企画について
		24	活動：人参、枝豆植え付けのための準備
		26	活動：小菜刈入れ、乾燥、種取り準備
	5	1～4	紙製武者鎧で記念撮影
		7	活動：いきいき菜園、種まき、苗植え
		9	活動：ひまわり種まき
	6	3	活動：小菜を利用者さんと種取りする
		8	懐かしい歌の合唱会（伊勢楽遊会）
		18	梅ジュースづくり
		28～	活動：七夕飾り準備
	5	活動：来年のいちご苗確保のため、ランナーを植える	
	7	七夕飾りコンクール	

		21	皇学館大学「雅」踊り公演	
		28	会議：花火大会について、秋祭りについて、各階レクの評価	
		30	会議：6月までの各階レクの評価、8月からのいきいき菜園他	
	8	8	夕涼み花火大会	
		25	会議：秋祭り打合せ、各階レクの評価他	
	9	22	敬老運動会	
		2	会議：秋祭り打合せ他	
		27	会議：秋祭り打合せ他	
	10	4	活動：いきいき菜園かぼちゃ収穫 みそ汁の具として利用	
		4	会議：いきいき菜園について	
		5	活動：秋祭り準備	
		6	秋祭り（太鼓・スライドショー・出店・抽選会他）	
		16	踊り披露（ふるさと会）	
		21	会議：秋祭り反省、年末行事、11月の予定等について	
	11	3	全日本大学駅伝大会応援	
		9	会議：各階レク評価、12月の予定等について	
		9	音楽鑑賞（ふれあい隊）	
		13	コメダへの外出	
		16	ピアノとバイオリンコンサート（伊勢楽遊会）	
	12	8	お伊勢さんマラソン応援	
		10	会議：クリスマス会について他	
		22	クリスマス会	
	1	4	会議：書初め、節分等について	
		5	新春書初め	
	2	1	会議：節分、桃の節句会等について	
		2	節分	
	3	7	会議：フラワーアレンジメント、花見中止等について	
		10	フラワーアレンジメント	
		12	フラワーアレンジメント	
		14	フラワーアレンジメント	
	環境整備・生活・(食事・排泄・入浴)委員会	4	7	会議：今年度の活動計画、特浴清掃整備、菜園管理等
			14, 16	活動：各フロアにて日常清掃点検、車いす清掃点検
		5	25	会議：寝台浴使用方法手順作成他
			10～	活動：各フロアにて日常清掃点検、車いす清掃点検
		6	9～	活動：各フロアにて日常清掃点検、車いす清掃点検
			30	活動：特浴清掃 会議：感染症既往のある特浴利用者リストアップ他
		7	9～	活動：各フロアにて日常清掃点検、車いす清掃点検
			9	会議：日常清掃点検表に追加項目検討他
		8	10～	活動：各フロアにて日常清掃点検、車いす清掃点検
			11～	活動：各フロアにて日常清掃点検、車いす清掃点検

		15	活動：スライディングシート使用法 DVD 配布 会議：特浴事故防止 DVD の作成について他	
	10	10～	活動：各フロアにて日常清掃点検、車いす清掃点検	
		26	会議：スライディングシートの使用方法、介助方法への意見交換、特浴時のエプロン使用について	
	11	13～	活動：各フロアにて日常清掃点検、車いす清掃点検	
		17	会議：ウイラー、寝台浴の個人別指導について 新しいストレッチャーの使用方法について	
	12	10～	活動：各フロアにて日常清掃点検、車いす清掃点検	
		25	会議：3 月苑内研修（腰痛対策）について、ポット・洗濯機の洗浄について、館内の掃除点検について	
	1	11～	活動：各フロアにて日常清掃点検、車いす清掃点検	
	2	3～	活動：各フロアにて日常清掃点検、車いす清掃点検	
		12	会議：3 月苑内研修（腰痛対策）について、省エネに関する注意喚起文の配布と点検リストの追加について他	
	3	4	3 月苑内研修の進行について、足浴バケツ活用について	
		11～	活動：各フロアにて日常清掃点検、車いす清掃点検	
		20	会議：今年度の反省と改善点、研修の振り返り	
研修委員会	毎月	1～2回	苑内研修の準備、開催	
		4	8	年間計画、4 月度研修の資料・会場準備
		5	17	5 月度研修の資料・会場準備、アンケート整理
		6	15	6 月度研修の資料・会場準備、アンケート整理
		7	10	7 月度研修の資料・会場準備、アンケート整理
		8	12	8 月度研修の資料・会場準備、アンケート整理
		9	14	9 月度研修の資料・会場準備、アンケート整理
		10	15	10 月度研修の資料・会場準備、アンケート整理
		11	9	11 月度研修の資料・会場準備、アンケート整理
		12	15	12 月度研修の資料・会場準備、アンケート整理
		1	13	1 月度研修の資料・会場準備、アンケート整理
		2	15	2 月度研修の資料・会場準備、アンケート整理
		3	12	3 月度研修の資料・会場準備、アンケート整理
医療ケア委員会		4	15	委員会の目的、年間活動計画、苑内での医療的ケアピックアップ
		5	14	回覧物の作成（6 月：脱水、9 月：白癬・・・）褥瘡マニュアルと喀痰吸引マニュアルの簡素版を作成し各フロアに配布予定
		6	13	マニュアルの配布方法について（ラミネート仕様）他
		7	17	10 月苑内研修「看取りケア」について準備他
		8	24	10 月苑内研修「看取りケア」について見直し他
		9	23	10 月苑内研修で使用する DVD の視聴確認他
		1	31	2 月苑内研修「おむつ勉強会」の準備
		3	24	今年度の振り返り
指導・教育委員会		4	3	年間活動計画（新人介護職員育成プログラムの作成他）
			25	育成プログラム作成（新規採用介護職員研修要綱の作成他）

	5	14	育成プログラム作成（振返りシートの見直し他）
	6	4	育成プログラム作成（振返りシート修正、要綱最終確認他）
	7	2	育成プログラム作成（日報と評価表の確認、チェック方法）
	8	3	育成プログラム作成（エルダー、メンター制度導入他）
		30	「新人介護職員育成プログラム」実施（2名）他
	9	22	「新人介護職員育成プログラム」について意見聴取
	10	10	ノーリフトケア実施における指導
2	7	新人職員研修（接遇）資料配布とフィードバック	
資料保存整備、 個人情報保護委員会	毎月	随時	会議録・決裁書等の整理、ファイル 個人情報の保護・管理
給食委員会	4	9	前月行事食・特別食の評価、意見交換他
	5	14	前月行事食・特別食の評価、意見交換他
	6	11	前月行事食・特別食の評価、意見交換他
	7	9	前月行事食・特別食の評価、意見交換他
	8	13	前月行事食・特別食の評価、意見交換他
	9	10	前月行事食・特別食の評価、意見交換他
	10	8	前月行事食・特別食の評価、意見交換他
	11	12	前月行事食・特別食の評価、意見交換他
	12	10	前月行事食・特別食の評価、意見交換他
	1	14	前月行事食・特別食の評価、意見交換他
	2	11	前月行事食・特別食の評価、意見交換他
	3	10	前月行事食・特別食の評価、意見交換他
広報委員会	4	12	会議：年間計画（広報誌、ブログ等）
	5	13	五十鈴たより第29号発行
		4	会議：五十鈴たよりの福祉情報欄について他
	8	13	五十鈴たより第30号発行
	10	25	会議：秋祭りでの広報委員会の役割について他
	11	13	五十鈴たより31号発行
	1	20	五十鈴たより32号発行
3	12	会議：今年度の振返りと来年度への提案他	
親睦会	6	17	前年からの引継事項（収支報告、規約変更）、今年度の企画他
	7	11	食事会企画（エキシブ鳥羽）アンケート調査実施
	9	15	アンケート取りまとめ、食事会日時・コース検討他
	2	22	食事会反省、収支、補助金の申請、来年度への引継ぎ

地域密着型会議（いすゞガーデン）

	月	日	内 容
定期巡回・随時訪問型サ ービス 介護・医療連携 推進会議	4	22	・平成30年度の評価 ・消費増税について

通所運営推進会議	7	24	・非常災害対策等について ・意見交換
定期巡回・随時訪問型サービス 介護・医療連携推進会議	10	30	・介護報酬の引き上げについて ・利用状況報告
通所運営推進会議	2	2	・介護職員等特定処遇改善加算について ・コロナウィルス感染対策 ・利用状況報告

### 【いすず苑】

介護、看護業務の他に 高齢者施設として安全で安心な生活を送って頂くためにいくつかの委員会を設置し活動している。

いすず苑では、中重度の要介護者を支える施設としての機能に重点化を図っており、疾患や身体的・精神的な不調を有している利用者が増加しているが、そのような利用者の医療ニーズとして、経管栄養、認知症に関する専門的ケア、喀痰吸引、褥瘡の処置、摘便、バルーン管理、血糖値管理等があり、感染管理を含めた特養での医療提供体制の整備は急がれるところである。医療ケア委員会では、主治医の助言や指導を基に看護スタッフが中心となり、医療的ケアを充実させるための情報収集や研修開催を行い、介護職員へは、介護職員が行える医療的ケアの指導と状態変化への観察眼を育てる取組みを行っている。

今期は、ノーリフトケア（持ち上げない介護）を実践するために、リフト付きシャワーストレッチャー、スライディングシート、フレックスボードなどの腰痛予防に有効な福祉機器を導入した。これらを、利用者の安全確保を行いながら適切に使用するために、事故発生防止委員会と環境整備生活委員会が合同で手順書やDVDを作成し、職員らに指導、教育を行った。実施研修会を重ねることで、事故もなく腰痛負担も軽減されたとのことで、委員会は大きな役割を果たしてくれた。

### 【いすずガーデン】

定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスと地域密着型通所サービスの事業所もあることからいすず苑の委員会活動に変えて、地域の方々、家族様、市役所介護保険課職員を招いて2つの運営推進会議を定期的に行っている。

会議を重ねることで、いすずガーデンの地域での役割を見つけ実践していくことに繋げていきたい。

## 6.研修について

### 苑内研修（いすず苑・いすずガーデン合同）

月	日	内 容	(講師名)
4	16,19	感染（食中毒）について	（感染予防対策委員会）
5	21, 24	高齢者虐待について	（濱崎主任）
6	18, 21	身体拘束について	（身体的拘束適正化検討委員会）
7	16, 19	事故発生の防止について、事例検討	（事故発生防止委員会）
8	20,23	チームケアについて	（相談部）

9	17, 20	救命法 (AED の使い方) について (前田)
10	15, 18	看取りケアについて (医療ケア委員会)
11	19, 22	感染予防について (感染予防対策委員会)
12	17, 20	身体拘束・虐待について (身体的拘束適正化検討委員会)
1	21, 24	事故発生の防止・緊急対応 (事故発生防止委員会)
2	18	紙おむつの当て方について (カミ商事株式会社・新垣講師)
3	17, 20	腰痛予防について (環境整備委員会)

### 苑外研修・会議 (いすず苑)

月	日	内 容	場 所	主 催	出 席 者
4	4	新しい社会福祉法人の経営実務	税理士法人あおぞら	税理士法人あおぞら	施設長、上島
	15	施設の介護支援専門員連携支援介護 (意見交換会)	伊勢地区医師会館	伊勢地区在宅医療・ 介護連携支援センター	加藤・下村
	19	高齢者・障がい者の快適な生活を提案する総合福祉展	インテックス大阪	福祉展事務局	施設長、渡辺
5	9	これだけは身につけたい！新人職員としての基礎研修	三重県社会福祉会館	県社会福祉協議会	西井・杉
	13	住宅・建築物省エネ・省CO2 関連支援事業説明会	ダイテックサカエ	国土交通省	施設長
	17	身体拘束廃止への取り組み方～身体拘束のない介護～	県勤労者福祉会館	介護労働安定センタ	出口
	17	新しい社会福祉法人の経営実務Ⅱ	税理士法人あおぞら	税理士法人あおぞら	上島
	17	これからのデイサービス～お世話型からの脱却をめざして～	ハートプラザみその	伊勢社会福祉協議会	鈴木
	17	三重県老協伊勢志摩ブロック連絡協議会総会	いせトピア	老協伊勢志摩 B	施設長
	28	令和元年度社会福祉法人役員及び幹部職員研修会	リージョンプラザ	三重県福祉監査課	施設長
6	6	これからの社会福祉法人経営	税理士法人あおぞら	税理士法人あおぞら	上島
	13	地域におけるアドバンスケアプランニング	伊勢地区医師会館	伊勢地区在宅医療・ 介護連携支援センター	加藤・下村
	14	介護保険サービス事業者等集団指導	農業屋文化センター	三重県福祉監査課	施設長他 2
	19, 25	認知症介護実践者研修	総合文化センター	明慎福祉会	谷川原
	24	社会福祉施設における災害の備え～いま、災害が起きたら～	三重県社会福祉会館	県社会福祉協議会	新井
	25	第 25 回参議院議員選挙における不在者投票事務説明会	伊勢庁舎	県選挙管理委員会	中垣
7	2	専門研修「コミュニケーション～指導の仕方・指導の受け方～」	三重県社会福祉会館	県社会福祉協議会	下野
	3	三重県老協伊勢志摩ブロック施設長会議	才庭寮	老協伊勢志摩 B	施設長
	3～	認知症介護実践者研修	総合文化センター	明慎福祉会	谷川原
	8～	喀痰吸引等研修 (第 1 号・第 2 号研修)	県勤労者福祉会館	介護労働安定センタ	中西・森本
	11	社会福祉法人の破綻から学ぶ経営の成功方法	税理士法人あおぞら	税理士法人あおぞら	施設長
	16	安全運転管理者講習	千の社	安全運転管理協議会	上島
	23	地域権利擁護支援研修	総合文化センター	三重県長寿介護課	渡辺
	25	嚥下調整食学会分類 2013 について	いせトピア	老協伊勢志摩 B	上野
	30, 31	キャリアパス対応生涯研修「チームリーダーコース」	三重県社会福祉会館	県社会福祉協議会	濱崎
8	1～	喀痰吸引等研修 (第 1 号・第 2 号研修)	三重県社会福祉会館	県社会福祉協議会	澤村・近藤
	4	地域包括ケア歯科医療従事者養成講座	三重県歯科医師会館	三重県歯科医師会	河本
	6～	喀痰吸引等研修 (第 1 号・第 2 号研修)	県勤労者福祉会館	介護労働安定センタ	中西・森本
	7	給食施設従事者研修会 災害時の衛生管理について	伊勢庁舎	伊勢保健所	上野



	7, 8	キャリアパス対応生涯研修「チームリーダーコース」	三重県社会福祉会館	県社会福祉協議会	中谷明美
	21	病院ではない施設看護師の専門性と具体的な働き方	名古屋国際会議場	高齢者施設看護師会	尾崎
	23	認知症介護実践者研修	総合文化センター	明慎福祉会	谷川原
	30	公正採用選考研修会	松坂庁舎	三重県労働局	上島
9	3	喀痰吸引等研修（第1号・第2号研修）	三重県社会福祉会館	県社会福祉協議会	澤村・近藤
	4	社会福祉法人監査指導への対応	税理士法人あおぞら	税理士法人あおぞら	上島・杉木
	6～	喀痰吸引等研修（第1号・第2号研修）	県勤労者福祉会館	介護労働安定センタ	中西・森本
	5	おとなの学校メソッド説明会	津市第一ビル	株) おとなの学校	斎藤
	7	終末期がん患者の褥瘡ケア・症例から学ぶ	三重県教育文化会館	株) ケーブ	中谷敦子
	10	介護現場におけるリスクマネジメント	総合文化センター	三重県老施協	加藤
	19	「働き方改革」推進協議会 令和元年度総会	いせトピア	伊勢労総基準協会	上島
	19	学習療法オープン交流会	伊勢市浦口公民館	公文学習療法センタ	谷川原
	23	共生社会に向けて他制度を知ろう	県営サンアリーナ	県介護支援専門協会	加藤
10	1～	喀痰吸引等研修（第1号・第2号研修）	三重県社会福祉会館	県社会福祉協議会	澤村・近藤
	2	権利擁護に関する研修会	高田会館	三重県老施協	松葉
	4	権利擁護推進員フォローアップ研修	三重県社会福祉会館	三重県社会福祉士会	辻
	4	介護現場における記録について	いせトピア	老施協介護看護部会	金子(久)
	4, 5	ノーリフティングケアについて	和歌山博愛園他1	老施協伊勢志摩B	施設長
	6	高齢者施設等感染対策研修会 2019	市立伊勢病院 講堂	感染対策支援ネット	太田
	8	働き方改革関連法に関する説明会	生涯学習センター	三重県労働局	上島
	10, 11	キャリアパス対応生涯研修「中堅職員コース」	三重県社会福祉会館	県社会福祉協議会	山口
	16	介護施設で働く看護職のための研修	三重県看護研修会館	三重県看護協会	太田
	28	介護施設等における権利擁護推進員養成研修	三重県社会福祉会館	三重県社会福祉士会	渡辺
	31	認知症介護実践者研修	総合文化センター	明慎福祉会	中森
11	5	介護施設で働く看護職のための研修	三重県看護研修会館	三重県看護協会	太田
	6～	認知症介護実践者研修	総合文化センター	明慎福祉会	中森
	12	伊勢市介護相談員派遣事業三者会議	伊勢市役所	伊勢市介護保険課	下村
	13, 14	キャリアパス対応生涯研修「初任者コース」	三重県社会福祉会館	県社会福祉協議会	新井
	19, 27	認知症介護実践リーダー研修	総合文化センター	明慎福祉会	出口
	25	介護施設等における権利擁護推進員養成研修	三重県社会福祉会館	三重県社会福祉士会	渡辺
	29	介護施設で働く看護職のための研修	三重県看護研修会館	三重県看護協会	太田
12	3～	認知症介護実践リーダー研修	総合文化センター	明慎福祉会	出口
	4	介護現場における記録についての研修の反省	特養ビビアン	老施協介護看護部会	中谷
	10, 11	キャリアパス対応生涯研修「初任者コース」	三重県社会福祉会館	県社会福祉協議会	藤井
	12	マネジメントスタンダードプログラム	関西大学梅	CHANT	新井他2
	25	認知症について	伊勢保健所	認知症疾患医療セン	加藤
1	15	認知症介護実践者研修	総合文化センター	明慎福祉会	中森
	15	戦略的予算・資金収支予算の作成の仕方と活用法	税理士法人あおぞら	税理士法人あおぞら	上島・杉木
	16	日本人の食事摂取基準改正のポイント及び活用	リージョンプラザ	三重県医療保険部	上野
	19	認知症介護に必要な基礎的な知識や技術の習得	三重県社会福祉会館	三重県介護福祉士会	杉
	20	介護施設等における権利擁護推進員養成研修	三重県社会福祉会館	三重県社会福祉士会	渡辺

	29	認知症介護実践リーダー研修	総合文化センター	明慎福祉会	出口
2	9	防災力向上研修	コミュニティセンタ	四郷地区まち協	施設長
	13	プラスITワークショップ	TKPガーデンシテ	経済産業省	施設長
	17	人事考課制度&同一労働同一賃金への備え	税理士法人あおぞら	税理士法人あおぞら	上島
	20	身体拘束廃止セミナー	三重県社会福祉会館	済生会	豊田
	22	講演会及び障がい者サポーター研修会	ハートプラザ	伊勢市健康福祉部	山口
3	13	社会福祉法人の決算実務対策セミナー	税理士法人あおぞら	税理士法人あおぞら	上島、杉木

### 苑外研修・会議 (いすずガーデン)

月	日	内 容	場 所	主 催	出 席 者
4	19	高齢者・障がい者の快適な生活を提案する総合福祉展	インテックス大阪	福祉展事務局	中馬
6	13	地域におけるアドバンスケアプランニング	伊勢地区医師会館	伊勢地区在宅医・ 介護連携支援センタ	奥野
	13	認知症患者への対応	日赤伊勢やまだホール	日赤伊勢研修センタ	中野
9	18	サービス提供責任者研修	天満研修センター	社会保険福祉協会	遠藤
	19	サービス提供責任者研修	天満研修センター	社会保険福祉協会	森
	19	学習療法オープン交流会	伊勢市浦口公民館	公文学習療法センタ	高須
	27	転倒災害及び腰痛防止講習会	伊勢市生涯学習センタ	伊勢労働基準監督署	中馬
10	1	防災合同研修会	伊勢市防災センター	介護事業者連懇会	中馬・奥野
	15	指定更新手続説明会（訪問）/管理者研修	多気庁舎		中馬

職員のスキルや知識の向上の為、研修に参加できる機会を積極的に持つようになっている。

今期の苑内研修において、数年ぶりに紙おむつ関係のメーカーから講師を呼び、紙おむつの当て方などの講習をしてもらうことがあった。その中で、紙おむつ自体の品質向上に職員たちは、改めて感動していた。スキンケアを一番に利用者の不快感対策や介護スタッフの負担軽減など、専門メーカーの企業努力には、敬意を表しないとイケないと感じる研修であった。

苑外研修では、職員自らが、「この研修に参加したい」などの要望を申し出ることも増え、シフト調整を行いながら、職員の意欲に応えた。

## 7、レクリエーション

### レクリエーション (いすず苑)

月	日	内 容
4	4, 5	花見・おしるこ提供 (いすずガーデン合同)
	18	天皇皇后両陛下奉迎 (山崎HP前御幸道路) (希望利用者)
	21	喫茶「浮島 (藤柄)」
5	1~4	紙製武者鎧で記念撮影 (全館フロア)
	21	昼食作り「お好み焼き」(3C)

6	8	音楽鑑賞：懐かしい歌の合唱会（伊勢楽遊会）（全館）
	12	外出企画（コメダ珈琲楠部店：全館より4名+職員5名参加）
	16	喫茶「金魚の錦玉」
	18	苑庭の梅の実の収穫と梅ジュース作り（2ABC）
	24	おやつアラカルト
	24	押し花づくり（1A）
7	7	七夕飾り（全館）コンクール実施
	13	移動喫茶「アイスクリーム」（新館）
	21	踊り観賞：皇学館大学「雅」
	23, 25	いすず庵流しソーメン（全館）
	29	移動喫茶「アイスクリーム」（本館）
8	5	喫茶おやつバイキング（デイ）
	8, 9	夕涼み花火大会（全館）
	10	すいか割り（デイ）
	11	移動喫茶「アイスクリーム」（デイ）
	18	喫茶「クリームあんみつ」
9	15	喫茶「お月見まんじゅう」
	22	敬老運動会（全館）
10	6	秋祭り（全館・家族）
	16	踊り観賞（ふるさと会による踊り披露）（全館）
	20	家に帰ろう（I様自宅に外出）
	20	喫茶「カラフルロールケーキ」
11	3	全日本大学駅伝大会の応援に行こう（山崎HP前）（希望者）
	9	音楽鑑賞（ふれあい隊コンサート）（全館）
	12	和菓子づくり（3C）
	13	喫茶店に行こう（コメダ珈琲楠部店へ外出：利用者4名）
	16	音楽鑑賞（伊勢楽遊会によるピアノバイオリンコンサート）（全館）
	17	喫茶「チョコレートフォンデュ」
	27	喫茶店に行こう（コメダ珈琲楠部店へ外出：利用者2名）
	30	家に帰ろう（T様自宅に外出）
12	8	お伊勢さんマラソン応援（全館）
	8	喫茶「手作りクレープ」
	22	クリスマス会（全館）
1	5	新春書初め（全館）
2	2	節分：豆（ボール）まき（各階）
	9	パンケーキ作り（3C）
	16	移動喫茶「ぜんざい」（新館・デイ）
	26	脳トレを取り入れた買い物レクリエーション（デイ）
3	10	春よこい！フラワーアレンジメント（本館2・3階）
	12	春よこい！フラワーアレンジメント（デイサービス）
	14	春よこい！フラワーアレンジメント（新館1・2階）

	15	移動喫茶「ぜんざい」(本館)
--	----	----------------

\*各ユニットにて 随時、レクリエーションを実施

レクリエーション (いすずガーデン)

月	日	内 容
4	6	花見の会 (いすずガーデン駐車場にていすず苑と合同開催)
	11	俳句クラブ (俳句会・選句)
	14	ストレッチクラブ (体操) (利用者 5 名)
	18	天皇皇后両陛下奉迎
	21	書道クラブ (利用者 2 名)
	25	園芸クラブ (ポピー、マリーゴールド種まき) (利用者 3 名)
5	5	ストレッチクラブ (口腔ストレッチ、発声練習) (利用者 4 名)
	11	俳句クラブ (俳句会・選句)
	19	書道クラブ (利用者 3 名)
6	11	俳句クラブ (俳句会・選句)
7	2	園芸クラブ (ゴーヤ植え) (利用者 2 名)
	11	俳句会・選句 (俳句クラブ)
8	9	園芸クラブ (ひまわり種まき) (利用者 3 名)
	11	ストレッチクラブ (リハビリ体操・記憶トレーニング) (利用者 9 名)
	12	俳句クラブ (俳句会・選句)
	25	書道クラブ「稲刈り」(利用者 4 名)
9	8	園芸クラブ (ひまわり苗植え替え) (利用者 3 名)
	11	俳句クラブ (俳句会・選句)
	29	ストレッチクラブ (呼吸を使つてのストレッチ・音楽体操) (利用者 9 名)
10	6	書道クラブ「稲刈り・実りの秋・新米」
	11	俳句クラブ (俳句会・選句)
	13	ストレッチクラブ (リハビリ体操・連想ゲーム等)
11	11	俳句クラブ (俳句会・選句)
12	8	ストレッチクラブ (ボール使用・スポーツ等)、連想ゲーム
	11	俳句クラブ (俳句会・選句)
1	2	書道クラブ・書初め「新年」「賀正」等 (利用者 3 名)
	11	俳句クラブ (俳句会・選句)
	26	ストレッチクラブ (ストレッチ体操、手先を使う物づくり)
2	2	ストレッチクラブ (節分行事)
	11	俳句クラブ (俳句会・選句)
	16	園芸クラブ (手芸工作)
3	11	俳句クラブ (俳句会・選句)
	22	ストレッチクラブ (すうはあ体操、ボール体操)

### 【いすず苑】

外出の機会を設けて、社会との繋がりを持ってもらうようなレクリエーションをいくつか行っている。花見、天皇皇后両陛下奉迎、喫茶店への外出、自宅への外出、全日本大学駅伝応援、お伊勢さんマラソン応援などである。当日の天気や暑さ寒さ対策など、心配事はあるが、何よりも外出され楽しめる利用者の笑顔に出会うと、もっとこのような企画を立てていきたいとの職員の励みになっている。

### 【いすずガーデン】

元気な利用者が多く、バリエーションに富んだ活動的なものになっている。サークル活動が盛んで俳句クラブ、書道クラブ、ストレッチクラブ、園芸クラブ等がある。今後は、いすず苑のように、外出の機会を設けていきたいと計画している。その際には、利用者の行きたいところを伺うなど意向を重視していきたい。

## 8、地域貢献

月	日	内 容	
4	2	清流伊勢（写真：本館1階廊下へ掲示）会場貸出	
5	7	清流伊勢（写真：本館1階廊下へ掲示）会場貸出	
6	4	清流伊勢（写真：本館1階廊下へ掲示）会場貸出	
	25	NPO みんなのボランティア向けに車いすの操作について講習会を開催する。	
	29	四郷地区まちづくり協議会（第5回まちづくり食堂）への協賛（5万円）	
7	2	清流伊勢（写真：本館1階廊下へ掲示）会場貸出	
8	6	清流伊勢（写真：本館1階廊下へ掲示）会場貸出	
	9	伊勢二見ライン側道のゴミ拾い清掃活動、立看板設置（県提供）	
9	3	清流伊勢（写真：本館1階廊下へ掲示）会場貸出	
	10	いきいきサロン（一字田公民館：体操、伊勢弁かるた、ゲーム、お茶会）	
	11	いきいきサロン（楠部町公民館：体操、脳トレ、ゲーム、お茶会）	
10	30	NPO みんなのボランティア向けに車いすの操作について講習会を開催する。	
	1	清流伊勢（写真：本館1階廊下へ掲示）会場貸出	
	14	「障がい者スポーツフェスティバル2019」リーフレットの掲示と周知	
	17	障がい者サポーター企業・団体の更新認定	
11	5	清流伊勢（写真：本館1階廊下へ掲示）会場貸出	
	11	16	三重県障がい者スポーツフェスティバル2019 ボランティア2名参加
	12	15	四郷地区まちづくり協議会（第6回まちづくり食堂）ルートドライバー派遣
		16	いきいきサロン（楠部町公民館：体操、季節の工作、ゲーム、お茶会）
17		いきいきサロン（一字田公民館：体操、季節の工作、ゲーム、お茶会）	
17		障がい者サポーター企業・団体の更新認定式出席	
1	7	清流伊勢（写真：本館1階廊下へ掲示）会場貸出	
	24	障がい者サポーターステップ講座（聴覚障がい編）参加	
	25	四郷小学校ふれあい餅つき大会参加	
	28	三重みなみ子どもネットワークに車いすの操作について講習会を開催する。	
2	4	清流伊勢（写真：本館1階廊下へ掲示）会場貸出	

会場貸出、いきいきサロン等は、継続して活動している。また、五十鈴会は、伊勢市障がい者サポーター企業・団体に認定されている。今期は、「三重県障がい者スポーツフェスティバル 2019」にも2名のボランティアが参加した。学べることも多く有意義な時間を過ごさせてもらったが、このような機会はまだまだ少ないと感じている。呼んでいただければ参加していきたいので、伊勢市や関連団体にも働きかけていきたい。

## 9、ボランティア受入（実習生、レクリエーション他）

### いすず苑

月	日	内 容
6	8	伊勢楽遊会：懐かしい歌の合唱会
7	21	皇学館大学「雅」南中ソーラン公演
8	5～9	介護等体験として皇学館大学生受入れ
	8,9	介護等体験として愛知学院大学生受入れ
9	2～6	介護等体験として皇学館大学生受入れ
	3,4	介護等体験として愛知学院大学生受入れ
10	16	ふるさと会：踊り
11	9	ふれあい隊：コンサート
	16	伊勢楽遊会：ピアノバイオリンコンサート

### いすずガーデン

月	日	内 容
4	21	傾聴ボランティア2名（1対1にて30～60分実施）利用者2名
5	19	傾聴ボランティア1名（1対1にて30～60分実施）利用者1名
6	11	明治乳業健康教室「いつまでも動けるカラダへ かしこくたんぱく質」
	16	傾聴ボランティア3名（1対1にて30～60分実施）利用者3名
7	21	傾聴ボランティア2名（1対1にて30～60分実施）利用者2名
9	8	傾聴ボランティア2名（1対1にて30～60分実施）利用者2名

実習生の受入れや介護等体験は、「地域における公益的な取組」のひとつである。これは、28年改正社会福祉法において、「地域における公益的な取組」の実施に関する責務規定が創設されたことを受けての活動である。地域福祉、社会福祉の向上に繋げていきたいと思っている。

上記の表は、その活動と利用者のためにレクリエーションを提供してくれたボランティア団体を受け入れた記録である。

10、苦情報告

苦情報告

苦情受付日 申立人	苦情の分類	苦情内容	苦情解決経緯及び結果
6月23日  本人	職員の対応	<p>22:30、夜勤職員が廊下にてPHS を使い大きな声でどこかに連絡している。休みかけたところであった。何か大変なことが起こったのかと廊下に出て、様子は分かったが、その後、朝方まで寝付けなかった。</p> <p>時間帯を考慮して、迷惑を掛けず他入居者に、気づかれないようにしてほしい。</p> <p>(いすずガーデン)</p>	<p>時間帯、状況等に配慮せず、睡眠を妨げ、迷惑を掛けてしまったことを、管理者から本人に謝罪する。また、職員教育の不備に対する反省と今後、このようなことがないよう職員に注意と指導していくことを伝え理解を得た。</p> <p>すぐに当該職員に注意、指導する。</p>
7月5日  次女	職員の対応	<p>昨夜20:20、トイレ誘導(本人の希望)での立位の際、バランスを崩してふらついたが、担当職員が支えきれず、右目周辺を手すりに打撲させてしまった。家族に連絡後、来苑され「どうしてふらつきがある(睡眠導入剤を服用している)のに、トイレに連れていったのか。介助した職員は以前からきついと本人も言っている。なんとかならないか」との苦情ある。</p> <p>(いすず苑)</p>	<p>施設長、主任にて当該職員より事情を聴取したところ、概ね苦情内容に合致しているため、嚴重注意と指導を行う。その上で施設長、担当ケアマネにて家族に謝罪し理解を頂く。また、主任と当該職員で本人に謝罪する。</p> <p>今後の対策として、立位が不安定な時のトイレ誘導は2人対応で行う、利用者が不快と感じる強い口調等は厳禁、優しい対応を行うなど接遇についてフロア会議で申し合わせる。</p>
9月5日  本人	職員の対応	<p>昨夜、布パンツを履いていました。すると職員から「リハビリパンツを履かないかん、リハビリに行っているのに何しとんの」と怒られたので「そんなに怒らんといてください」と言いました。その後、興奮したのか夜は一睡もできませんでした。</p> <p>(いすずガーデン)</p>	<p>管理者が当該職員に事情を聴取したところ、「リハビリパンツにしたらどうですか」「リハビリでどんなことをしているのですか」と尋ねたが本人には違うように伝わってしまったようで申し訳なかったと反省する。管理者より、相手に気持ち良く感じてもらえるには、口調・雰囲気・イントネーション・表情等に配慮した接遇が必要不可欠であることを当該職員に指導する。</p> <p>その後、不愉快な思いをさせ</p>

			てしまったことを管理者と当該職員で本人に謝罪し、同様の事がないよう気をつけていくことを伝えて理解を得た。
9月4日	職員への対応	爪が長い。先週、面会に来た時から気になっていた。定期的に爪を切ってもらいたい。 (いすず苑)	苦情申し出を受けてすぐに当該利用者の爪を切る。 ケアマネ、部長より家族に謝罪し、当該ユニット職員全員には今度、家族が来苑されたらそれぞれが謝罪を行うよう周知する。 施設長、主任が当該ユニットの主任、リーダー、担当職員と面談を行い厳重注意する。整容全般（爪切り、着衣、整髪、口腔ケアなど）に、より一層の気配りを行い、チェックシートの活用、申し送りの重要性など今後の対応について指導を行う。
長男夫婦	職員への対応		
11月20日	職員への対応	デイサービスの迎えの際、普段なら自宅アパート前で待っているが、本人がトイレに行きたいとのことで、近くの二見駅トイレに行った。その間に送迎車が到着した。いすず苑職員においては、私たちの姿が見えないので出発した。途中、見つけてもらい乗車となるが、職員より「いつもの様に待っていてもらわないと困る」と強い口調で言われた。 「今日は、たまたまこんなことになってしまったことや携帯電話を持って外へ出なかったことは私も悪いが何でこんなことを言われたいといけないのか・・・もう少し優しい言葉使いで対応してほしい。今後の利用についても考えないといけない・・・」	迎えの後、すぐに本人妻より苦情の電話があった為、担当職員に聞き取りを行う。自宅前にいなかったため、妻に電話をいれるが応答無かった。その後、遭遇し、苦情内容と同様の発言をしてしまったとのこと。 相談員は苦情内容を部長に報告し、部長は、電話にて妻に職員の発言や対応で不愉快な思いをさせてしまったことを謝罪する。 その後、担当ケアマネに状況報告を行い、職員間で利用者、家族に対しての優しい声掛けや丁寧な対応を行うよう確認しあった。 夕方の送りに担当相談員と当該職員で自宅に伺い、改めて謝罪し理解を得ることができた。
本人の妻	職員への対応		



<p>12月26日</p> <p>本人の次男・長女</p>	<p>職員の対応 ガーデンの方針</p>	<p>次男より、管理者に対して「い すずガーデンの正月三ヶ日の入 浴についての掲示がしてある が、お風呂を楽しみにしている 母の入浴回数が減ることにな る。自分らが楽をしたいから、 あんな張り紙をしたのやろ、個 別に要望は聞くとあるが、妹が 申し込んでもサービス提供責任 者は相手にしてくれなかった。 このことに対する謝罪の言葉 も無い。管理者の交代を希望す る」と電話が入る。</p> <p>その後、施設長、理事長にも 同様の電話、手紙がある。</p> <p>(当該掲示内容：正月三ヶ日は それぞれに来訪者もあり、ゆっ くりしてもらいたいことから、 入浴を中止する。希望があれば 個別に聞かせてもらうとの旨の 掲示する)</p>	<p>施設長より次男に謝罪の電話 を入れる。その中で、最近の本 人（既往：胃がん、転移あり） の状況について「疲労感と痛み が強い、頑な拒否もあり個浴で の対応は難しいと思います。よ り負担が少ないのが、清拭と寝 台浴であります。今は痛みの 緩和が先決ではないでしょう か。がんの転移による痛みがあ るのではないのでしょうか。骨シ ンチなどの検査をしてもらいま しょう。家族様もお母さまの今 の状態に向い合って下さい。」と 提案する。その上でいすずガー デンは入浴回数を制限していた のではなく、本人の拒否と身体 の状態により入浴を控えていた ことを伝え、理解をもらえる。 その後、管理者からも同様の内 容で謝罪の電話を入れ、ガーデ ンへの不満、不信は解消された。</p> <p>また、病院受診のサポートや 診断結果の見方、癌の痛みを緩 和する薬の処方、緩和病棟への 転院について相談に乗り、寄り 添うようにしていった。</p>
-------------------------------	--------------------------	---	--

高齢者福祉に係る制度の改正が行われ、福祉サービスの提供体制が大きく変化するとともにこれによる福祉サービスの充実に伴い、寄せられる苦情内容が多様化、複雑化してきた。五十鈴会においても、苦情、相談等に真摯に耳を傾け、適切な解決に努めなければならない。

今年度は6件の苦情が寄せられ解決に至っているが、職員の対応に起因するものばかりである。感情が先立ち、利用者の置かれた状況や受け取る気持ちに配慮が欠けた対応となっている。苦情を受けた職員との個人面談でしっかり指導を行い、法人全体としても接遇について勉強していかなければならない

## 11、修繕、物品購入

### 修繕等（いすず苑）

月 日	修繕箇所	修繕理由・内容	支払額
6 5～	本館居室エアコン取替工事 19台	経年劣化によりエアコンの効きが悪い、利用者の熱中症予防	2,397,600
7	11 本館 GHP 修理	経年劣化により室外機の運転不可 部品交換で対応するが要大規模修繕	191,354
	12 新館浄化槽放流ポンプ交換工事	放流ポンプ故障、作動不可	118,800
8 21	本館3階（B302）エアコン取替工事	経年劣化によりエアコンが冷えなくなった、利用者の熱中症予防 （交換部品は製造しておらず）	135,000
10 9	新館2階（E207）エアコン取替工事	エアコンの電源が入らない、コンプレッサー故障とのことで取替る	145,152
11/20～1/20	空調工事（GHP）、発電設備（ジェネライト）、LED照明、断熱改修工事（本館）	国交省の既存建築物省エネ化推進事業の採択を受け、経年劣化していた空調設備等の大規模修繕を行う	99,804,100
11 27	本館3階（B305）エアコン取替工事	エアコンが運転しない 2004年製で部品供給が無い為、取替る	137,500
1 10	特浴ウイラーバス部品交換工事	機械浴の浴槽レバーが故障し、使用に支障があるため、修理する	174,647
2 20	非常用照明取替工事	8月の特殊建築物定期調査で点灯しない26台の非常用照明を取替る	528,000
2 17	本館リネン乾燥機修理	ファンモーターのベアリングとファンに破損があり大きな金属音がする	102,850
2 25	3AB個浴の給湯器取替工事	部品不良で給湯できない2004年製で部品供給がない為、本体取替える	110,000

（10万以上）

### 物品購入（いすず苑）

月 日	物品名	購入理由	支払額
5 22	厨房備品（食器）	食器等の厨房備品が劣化や破損により必要数が不足しているため	210,600
6 7	厨房エアコン新設工事	厨房入口付近が食器乾燥機の使用で高温多湿になる。食中毒予防と厨房従業員の熱中症対策のため設置する	248,400
7 25	手動昇降式4Sキャスター	特浴場にて使用 寝たきり利用者の更衣の際、昇降式であることから職員の腰痛対策となる。	167,076
11 18	暖房機器（ストーブ、ファンヒーター、ストーブ柵）一式	本館空調工事の間、共同スペースの暖房が使用できなくなる為の代替	282,456

1	7	リフト付きシャワーストレッチャー 3台	介護従事者の身体的負担を軽減 労働環境の改善を図る	3,461,400
1	30	フレックスボード5枚	リクライニングチェア⇄ベット間 の移乗の際に職員の腰痛予防と利 用者の安全確保に有効	291,500

(10万以上)

物品購入 (いすずガーデン)

月	日	物品名	購入理由	支払額
12	23	電動昇降型ストレッチャー	寝台浴専用のストレッチャーの昇 降が不可となり、利用者、介助者の 負担が増すため、購入した。	1,020,228

(10万以上)

入札

月	日	入札内容	結果
6	28	いすず苑既存建築物省エネ化推進事業による空 調設備 (GHP)、発電設備 (ジェネライト)、 LED照明、断熱工事の一般競争入札	3社競合により、有限会社羽田野設備が 90,731,000円に落札

開設から16年を経たいすず苑の建物、設備、機器等の老朽化、劣化に伴い、修繕や物品の買い替えが必要になってきている。状況、状態を精査し合理的な理由をもって予算に計上し、契約事務規程を遵守しながら購入又は契約を行っている。本年度の10万以上の物件は上記の表の通りである。

いすず苑においては、開苑以来初の大規模修繕を行った。「空調工事、発電設備、LED照明、断熱改修工事」である。こちらは国交省の既存建築物省エネ化推進事業の採択を受け、総工費99,804,100円の工事について1月20日をもって滞りなく終えることができた。3月末には、29,371,000円の補助金が振込まれた。今後は、事業の趣旨でもある省エネ改修に係る効果の報告について2年間行っていく予定である。

また、この工事が行われたのが、冬場であり空調も停止することから、石油ストーブ10台他を購入した。一式で282,456円である。

他に、介護従事者の身体的負担軽減を目的として、リフト付きシャワーストレッチャー3台3,461,400円とフレックスボード5枚291,500円を購入した。こちらは、作業が随分、楽になったと職員からも好評であった。

いすずガーデンにおいては、中古品の寝台浴ストレッチャーを使っていたが、劣化が進んでおり安全面で不安があったため、新たに電動昇降式ストレッチャーを購入した。

また、空調設備、発電設備、LED照明、断熱工事の一般競争入札を6月28日に五十鈴会競争入札要領等に沿って行った。

## 12、新規契約

月	日	契約内容	契約先	費用
5	14	インターネットセキュリティ	NTT	23,220/月
7	26	人事管理システム	クレセール	15,012/月

インターネットセキュリティシステムと人事管理システムをリース契約した。

## 13、法定点検・調査等

月	日	検査	指摘事項	改善策
5	19	電気設備年次点検	—	—
8	7	特定建築物等定期調査	非常用照明不備他	取替工事
10	2	防火設備（防火扉）定期検査	受信機と扉の連動不可	結線修繕
11	26	浄化槽法定検査	—	—
12	10	昇降機定期検査（新館）	—	—
	17	簡易専用及び小規模貯水槽水道検査	—	—
2	3	昇降機定期検査（本館）	—	—

建物の保全の手段として定期的な点検は有効である。建築基準法や消防法といった法令では、建物設備の点検を実施することが定められている。点検により異常を早期に見つけると共に、災害による被害を未然に防ぎ、保全に必要な出費を最小限に食い止める目的がある。このようなことから実施しているのが法定点検である。

今期は、特定建築物等定期調査において非常用照明の不備と、防火設備（防火扉）において受信機と扉の連動不可の指摘があったため、法定通りの設備に改修し改善報告書を所轄庁に届けた。

## 14、消防、防災関係

### 消防用設備点検・消防訓練（いすず苑）

月	日	項目	内容
4	3	消防用設備等点検	消火器・スプリンクラー設備・自動火災報知設備・火災報知設備・非常警報設備・誘導灯 自家発電設備・蓄電池設備
	14	消防用設備自主点検	消火栓、消火器類の設置場所・消費期限調査
5	7	消防用設備自主点検	消火栓、消火器類の設置場所・消費期限調査
6	18	消防用設備自主点検	消火栓、消火器類の設置場所・消費期限調査
7	15	消防用設備自主点検	消火栓、消火器類の設置場所・消費期限調査
8	15	消防用設備自主点検	消火栓、消火器類の設置場所・消費期限調査
9	4	自衛消防訓練	通報訓練・避難訓練・消火訓練（本館2F）
	5	自衛消防訓練	通報訓練・避難訓練・消火訓練（本館3F）
	15	消防用設備自主点検	消火栓、消火器類の設置場所・消費期限調査
	20	自衛消防訓練	通報訓練・避難訓練・消火訓練（新館2F）
	26	自衛消防訓練	通報訓練・避難訓練・消火訓練（本館新館1F）

10	2	消防用設備等点検	消火器・スプリンクラー設備・自動火災報知設備・火災報知設備・非常警報設備・誘導灯 自家発電設備・蓄電池設備
	15	消防用設備自主点検	消火栓、消火器類の設置場所・消費期限調査
11	15	消防用設備自主点検	消火栓、消火器類の設置場所・消費期限調査
12	11	非常用発電機負荷点検	非常用発電機の模擬負荷点検
	15	消防用設備自主点検	消火栓、消火器類の設置場所・消費期限調査
1	16	消防用設備自主点検	消火栓、消火器類の設置場所・消費期限調査
2	15	消防用設備自主点検	消火栓、消火器類の設置場所・消費期限調査
3	4	自衛消防訓練	避難訓練・消火訓練・非常食研修
	15	消防用設備自主点検	消火栓、消火器類の設置場所・消費期限調査

### 防災（いすず苑）

月 日	項 目	内 容	
8 14	防災グッズ購入	卓上式ランプ、ヘッドライト	
9 30	通電火災対策	通電火災防止マニュアル作成、各階配布	
10 30	毛布購入	職員寄付による毛布をクリーニングして保管	
11	18	暖房器具購入	停電時の暖房用（点火式ストーブ、ストーブ柵）
	20～	飛散防止用フィルム	高機能断熱用フィルムにて有効

### 防犯（いすず苑）

月 日	項 目	内 容
11 20～	防犯フィルム	高機能断熱用フィルムにて有効
1 27	防犯対策	職員玄関ロック解除番号変更

### 消防用設備点検・消防訓練（いすずガーデン）

月 日	項 目	内 容	
4 13	消防用設備自主点検	消火栓、消火器類の設置場所・消費期限調査	
5	24	消防用設備自主点検	消火栓、消火器類の設置場所・消費期限調査
	30	消防用設備等点検	自動火災報知設備・誘導灯及び誘導標識（信号装置）、消防機関へ通報する火災報知設備、スプリンクラー設備、非常電源（自家発電設備）、非常電源（蓄電池設備）、避難器具、消化器具
6	21	消防用設備自主点検	消火栓、消火器類の設置場所・消費期限調査
	24	自衛消防訓練	火災対応消防避難総合訓練
7	13	自衛消防訓練	夜間消火、情報伝達訓練
	24	消防用設備自主点検	消火栓、消火器類の設置場所・消費期限調査
8 25	消防用設備自主点検	消火栓・消火器類の設置場所・消費期限調査	
9 26	消防用設備自主点検	消火栓・消火器類の設置場所・消費期限調査	
10 25	消防用設備自主点検	消火栓・消火器類の設置場所・消費期限調査	

11	19	消防用設備自主点検	消火栓・消火器類の設置場所・消費期限調査
	21	消防用設備等点検	自動火災報知設備・誘導灯及び誘導標識（信号装置）、消防機関へ通報する火災報知設備、スプリンクラー設備、非常電源（自家発電設備）、非常電源（蓄電池設備）、避難器具、消化器具
12	2	自衛消防訓練	地震対応消防防災避難訓練
	22	消防用設備自主点検	消火栓、消火器類の設置場所・消費期限調査
1	23	消防用設備自主点検	消火栓、消火器類の設置場所・消費期限調査
2	24	消防用設備自主点検	消火栓、消火器類の設置場所・消費期限調査
3	15	消防用設備自主点検	消火栓、消火器類の設置場所・消費期限調査

いすず苑、いすずガーデンの消防用設備点検、訓練の実績は上記の通りである。

いすず苑の防災対策として、前述の物品購入のところで報告した石油ストーブなどの暖房器具は、被災時の停電の際にも防災グッズとして有効である。職員の寄付による毛布とともに暖をとることができる。

また、前述の大規模修繕にて報告した断熱工事に使用した高機能断熱用フィルムは、外部からガラスを割って侵入することが困難な防犯フィルムとなっている。そのようなことから、暴風、地震にも有効である。万が一、ガラスが割れることがあっても飛散を防止する機能を有している。決して安価ではなかったフィルムであるが、断熱、防犯、防災対策にも配慮しての選択となっている。

## 15、法人運営

### 理事会・評議員会（五十鈴会）

月 日		内 容	
5	25	監事監査	
5	30	理事会	
		審議案件	
		議案第1号	平成30年度事業報告の承認について
		議案第2号	平成30年度計算書類等及び財産目録の承認について
		報告第1号	平成30年度事業報告及び計算書類等並びに財産目録における監事監査報告について
		議案第3号	次期理事候補者の選定について
		議案第4号	次期理事候補者の選定について
		議案第5号	次期理事候補者の選定について
		議案第6号	次期理事候補者の選定について
		議案第7号	次期理事候補者の選定について
		議案第8号	次期理事候補者の選定について
		議案第9号	次期監事候補者の選定について
		議案第10号	次期監事候補者の選定について
議案第11号	役員等・評議員等報酬規程（案）について		
議案第12号	定款変更（案）について		

		議案第13号 規則・規程の変更(案)について
		議案第14号 大規模修繕工事の入札について
		議案第15号 定時評議員会開催について
		報告第2号 理事長職務報告
6	20	定時評議員会
		審議案件
		議案第1号 平成30年度事業報告について
		議案第2号 平成30年度計算書類等及び財産目録の承認について
		議案第3号 定款変更(案)について
		議案第4号 理事の選任について
		議案第5号 理事の選任について
		議案第6号 理事の選任について
		議案第7号 理事の選任について
		議案第8号 理事の選任について
		議案第9号 理事の選任について
		議案第10号 監事の選任について
		議案第11号 監事の選任について
		議案第12号 役員等・評議員等報酬規程(案)について
その他	空調設備、LED照明等の改修工事について	
6	20	理事会
		審議案件
		議案第1号 理事長の選任について
		議案第2号 入札参加業者の決定について
10	24	理事会
		審議案件
		報告第1号 令和元年度上半期事業報告について
		議案第1号 令和元年度10月補正予算(案)について
		議案第2号 規則・規程の変更(案)について
		報告第2号 大規模修繕について
		議案第3号 評議員会開催について
報告第3号 理事長職務執行状況報告		
11	2	評議員会
		審議案件
		議案第1号 令和元年度10月補正予算(案)について
		報告事項
		報告第1号 令和元年度上半期事業報告について
11	5	理事会
		書面決議
		議案第1号 既存建築物省エネ化推進事業の工事に関する契約締結について
12	26	理事会
		書面決議

		議案第1号 評議員選任・解任委員会委員の選任に関する件
3	23	理事会
		書面決議
		議案第1号 規則・規程の変更(案)について
		議案第2号 評議員選任・解任委員会委員候補者の検討について
		議案第3号 第三者委員の任期延長について
		議案第4号 積立金について
		議案第5号 令和元年度最終補正予算(案)について
		議案第6号 令和2年度事業計画(案)について
		議案第7号 令和2年度当初予算(案)について
		議案第8号 評議員会開催について
		報告事項(通知)
		令和元年度社会福祉施設指導監査について
		苦情報告について
		既存建築物省エネ化推進事業について
3	28	評議員会
		書面決議
		議案第1号 令和元年度最終補正予算(案)について
		議案第2号 令和2年度事業計画(案)について
		議案第3号 令和2年度当初予算(案)について

元年度の五十鈴会理事会、評議員会録である。今期は、コロナウィルス感染拡大の防止策として通常対面で開催される年度末の理事会、評議員会を書面決議とした。

以上